



2025

日本大学大学院スポーツ科学研究科

Nihon University Graduate School of Sports Sciences

修士課程 社会人選抜（第2期）

募集要項

※ 本要項記載事項については、様々な状況により変更となる場合があります。
変更が生じた場合は、速やかに本研究科ホームページでお知らせいたします。

スポーツ科学専攻 修士課程

日本大学大学院スポーツ科学研究科

教育研究上の目的

【大学院スポーツ科学研究科】

本研究科では、スポーツ科学に関する研究を通して諸問題を認識するとともに、課題を概念化しそれを解決していく反省的实践家として、競技スポーツにおける課題解決能力を高め、国内外からの知見から競技力向上に関する高度な専門性を身につけ、グローバルにスポーツ科学研究を实践できる能力を持った人材を養成することを目的としている。

【スポーツ科学専攻】

スポーツ科学専攻では、競技スポーツの諸課題に対応するスポーツ科学（自然科学・医科学・社会科学・コーチング学等）の高度な専門的知識を修得し、スポーツ科学の研究成果を競技スポーツの現場において実践できる能力を持った人材を養成することを目的としている。

日本大学大学院スポーツ科学研究科 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れの方針）

日本大学大学院スポーツ科学研究科（修士（スポーツ科学））では、競技スポーツに関連する多様な学問領域における最先端の研究成果を活かしながら、競技スポーツを体系的に捉え、その価値を自ら発信し、グローバルに社会貢献する能力および競技スポーツの現場に即した高い専門性と実践力を備えた高度専門職業人、あるいは研究能力を有する者の養成を目指している。入学者選抜においては、下記のアドミッション・ポリシーに示す能力を兼ね備えた人材を受け入れる。

【修士課程】

AP1 意欲・経験・適性

- 1 スポーツ科学に強い関心を持ち、その発展に寄与する高度な専門知識および技能を学ぶ意欲がある。（意欲・適性）
- 2 競技スポーツを通して培った競技力向上に関わる知識および技能を、スポーツ科学の最新の知見を活かして実践する意欲がある。（意欲・経験・適性）

AP2 知識・技能

- 1 スポーツにおける道徳観や倫理観の理解につながる、基礎的教養を身につけている。（知識）
- 2 競技スポーツを基盤としたスポーツ科学に関する基礎的な知識と技能を有している。（知識・技能）
- 3 スポーツ科学に関わる専門分野の研究計画を立案することができる。（技能）

AP3 思考力・判断力・表現力

- 1 スポーツにおける諸問題について課題を発見し、明確に表現することができる。（思考力・表現力）
- 2 自ら設定した課題についてスポーツの科学的知見を動員し、的確に分析することができる。（思考力・判断力）

AP4 主体性・計画性・協働性

- 1 スポーツ科学の発展に貢献すべく、自らの成果を社会に還元しようとする姿勢を有している。（主体性）
- 2 社会におけるスポーツの価値を主体的に追求しようとする態度を有している。（主体性）
- 3 多様な人々と協働し、計画的に研究を遂行する姿勢を有している。（計画性・協働性）

大学院スポーツ科学研究科 入学試験要項

1 組織の概要

① 専攻分野

本研究科は、この目的を実現するため、スポーツ科学専攻を置き、修士課程にスポーツ科学に基づく高度な専門的知識・実践能力を持つ高度専門職業人を養成する「スポーツ科学高度専門職養成コース」及びスポーツ科学に関する高度な専門的知識を持ち、研究能力を有する人材を養成する「スポーツ科学研究能力養成コース」を設置している。

※ なお、本研究科は令和7年度に博士後期課程の設置を構想中。

② 学位授与

修士課程の専攻科目について3単位以上を修得し、さらに学位論文を提出して、かつ最終試験に合格した者に修士の学位を授与する。

修士課程における学位に付記する専攻分野の名称は、修士（スポーツ科学）又は修士（学術）に分かれる。

なお、修士（学術）は学位論文がスポーツ科学の分野に関連するものであって、かつ、これらの学術分野以外にもわたる場合に授与する。

③ 在学年数

大学院修士課程における在学年数は、4年を超えることはできない。

2 募集人員

修士課程 若干名（学内選考及び一般選抜と合わせて合計8名）

3 出願資格

以下、全ての要件に該当する者のみ出願することができる。

① 以下（1）～（10）の要件のいずれかを満たし、かつ、入学予定時において、2年以上の職務経験（常勤又は常勤に準ずる資格）のある者で入学後も引き続き職業に従事するもの、または満24歳以上のもの

- （1） 大学を卒業した者
- （2） 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- （3） 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- （4） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- （5） 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- （6） 外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- （7） 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- （8） 文部科学大臣の指定した者
- （9） 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- （10） 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

（出願資格認定審査）

「出願資格」（9）、（10）により出願する場合は、出願受付前に出願資格認定審査を行います。提出期日までに、次の書類を簡易書留郵便で入試係あてに送付してください。

（ア）提出書類

- a 出願資格調書
- b 最終出身学校卒業等証明書
- c 業績（論文・著書など）及び業績を証明する資料（記事、賞状、証明書、社内調査レポートなど）

（イ）提出期日（郵送必着）

令和6年11月18日（月）

(ウ) 審査結果通知日

令和6年12月13日(金)

- ② 出願までに指導教員と事前相談を行っていること。なお、事前相談時には研究フィールドや研究課題の実現性なども指導教員と検討しておくこと

※ ②の事前相談は令和6年10月22日(火)～令和7年1月17日(金)まで受け付けます。

申請フォームは以下のとおり。

<https://forms.gle/SGHZDx6axfBxhUaR9>

QRコードはこちら→



4 出願書類及び選考方法

① 出 願 書 類

(1) 入学志願票(本研究科指定様式)

(2) 受験票・写真票

(3) 卒業(見込)証明書(出身大学の学長または学部長の発行したもの)

※ 大学院修了(見込)の者は、修了(見込)証明書も提出してください。

(4) 成績証明書(出身大学の出身大学の学長または学部長の発行したもの)

※ 大学院修了(見込)の者は、学部と大学院の成績証明書を提出してください。

(5) 志望理由書

(6) 研究計画書(本研究科指定様式)

(7) 履歴書

(8) 入学検定料35,000円

※ (1) 入学志願票 (2) 受験票・写真票 (5) 志望理由書 (6) 研究計画書は、申請フォームに登録したメールアドレスにダウンロードページのURLをお送りしますので、ダウンロードして使用してください。

※ 入学検定料の振込方法は、「別紙 出願書類作成要領」をご確認ください。

※ 健康診断書-特別の事項がある場合、提出を求めることがあります。

※ 留学生が当研究科を志願する場合、事前に日本大学三軒茶屋キャンパス教学サポート課入試係に連絡してください。なお、希望する指導教員や研究内容等の確認(面談等)を行うため、出願締切日を確認の上、余裕をもって連絡をしてください。

② 出願書類の送付

該当する上記①の「出願書類」を市販のA4角2封筒に封入し、必ず簡易書留郵便にて郵送してください。

【送付先】〒154-8513 東京都世田谷区下馬三丁目34番1号

日本大学三軒茶屋キャンパス教学サポート課 入試係

③ 出願上の注意事項

(1) 受験票は、出願締切後1週間程度で発送いたします。

なお、試験日の3日前になっても受験票が届かない場合には、日本大学三軒茶屋キャンパス教学サポート課入試係までお問合せください。

(2) 編入学等により、成績証明書の成績欄が「認定」になっている場合は、その科目についての成績を証明できる成績証明書をあわせて提出してください。

(3) 出願に際し、偽りの記載または申告等の不正事実があった場合、合格を取消することがあります。

(4) 提出された出願書類および入学検定料等は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。

(5) 身体の機能に著しい障がいのある方は、就学上一部利用できない施設等がありますので、出願時のできるだけ早い時期に必ず日本大学三軒茶屋キャンパス教学サポート課入試係までご相談ください。

(TEL 03-6453-1600)

④ 個人情報の保護について

日本大学では、出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付・実施・合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

⑤ 選 考 方 法

(1) 書類審査

(2) 筆記試験

専門試験—スポーツ科学に関する基礎問題

(4) 口述試験—研究計画審査に対する口述試験

(5) 面接—志望する専攻分野についての面接

⑥ 入学者選抜日程

出願受付期間 令和7年1月10日(金)～2月3日(月)

試 験 日 令和7年2月15日(土)

合格発表日 令和7年2月28日(金)

入学手続期間 令和7年2月28日(金)～3月10日(月)

⑦ 試験に関する注意事項

(1) 試験場には受験票・筆記用具を持参してください。

(2) 試験答案の氏名欄は、ペンまたはボールペン書き(鉛筆・シャープペン不可)となります。

(3) 試験開始20分を経過しての入場(受験)は認めません。

5 学 費 等

令和7年度入学者(スポーツ科学専攻)

種別	項目	入学手続時納入金	9月納入金	備考
学費	入学金	200,000円		入学時のみ
	授業料	290,000円	290,000円	
	施設設備資金	75,000円	75,000円	
	実験実習料	7,500円	7,500円	
その他	校友会準会員年会費	10,000円		
	合計	582,500円	372,500円	

※ 日本大学校友会準会員会費として、毎年10,000円納入していただきます。

6 入学手続に関する注意事項

① 入学手続は、後日、合格者に発送する入学手続要項に従ってください。

② 期限までに手続きをしない場合は、入学の意志がないものとみなします。

③ 入学手続完了後(入学手続時納入金を全額納入した後)にやむをえない理由により入学を辞退する場合は、**本学が指定した日時(※)**までに電話により入試係(03-6453-1600)まで申し出てください。申し出を受理した後に「入学辞退願」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、以下の書類と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、入学金を除く入学手続時納入金(諸会費等を含む)を返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、**本学が指定した日時(※)**以降の申し出に対しては、入学手続書類及び入学金を含む入学手続時納入金の返還はいたしません(日本大学学生生徒等総合保障制度については、約款の定めるところによる)。

※ 本学が指定した日時につきましては、「入学手続要項」を確認してください。

④ 【提出書類】

(1) 入学辞退願

(2) 入学許可書

【注意】

(1) 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

(2) 入学辞退の申し出を受理した後の辞退取消しは認めません。

(3) 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学手続時納入金(諸会費等を含む)の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

7 募集専門特別研究科目・専門分野

令和7年度募集の研究領域・専門分野は、下表のとおりです。
表は変更となる場合がありますので、三軒茶屋キャンパス教学サポート課入試係（03-6453-1600）までお問い合わせください。

専攻	修士課程		
	研究領域	専門分野 (研究指導科目)	指導教授 (研究指導教員)
スポーツ科学	自然科学・医科学領域	スポーツ医学	布袋屋 浩
		スポーツリハビリテーション	小松 泰喜
		バイオメカニクス	森丘 保典
		運動生理学	松尾 絵梨子
		スポーツ栄養学	辰田 和佳子
	社会科学・コーチング学領域	トレーニング学	青山 亜紀
		コーチング学	北村 勝朗
		スポーツマネジメント	原 怜来
		スポーツ心理学	種ヶ嶋 尚志

8 試験場

日本大学三軒茶屋キャンパス 1号館
所在地 154-8513 東京都世田谷区下馬三丁目34番1号